

公益財団法人 佐倉国際交流基金

2021年度 第1回通常理事会  
議事録

2021年5月14日（金）



2021年度 公益財団法人佐倉国際交流基金 第1回通常理事会 議事録

㊴ 会議の日時及び場所

2021年5月14日(金) 午前10時30分から午前11時45分  
レインボープラザ佐倉(ワークプラザ2階会議室)

㊵ 理事の現在数 9名

監事の現在数 2名

㊶ 会議に出席した理事の氏名

出席理事(7名) 熊谷隆夫・安藤忠男・下條義昭・今村公蔵  
高橋満・橘正明・山岡みち代

出席監事(2名) 石渡孝・松井駿介

㊷ 会議に欠席した理事の氏名

欠席理事(2名) 宍倉昌男・鈴木博・

㊸ その他出席者

佐倉市役所企画政策部広報課 課長	櫻井理恵
公益財団法人佐倉国際交流基金事務局長	関口優紀
公益財団法人佐倉国際交流基金事務局員	村瀬雅子

1. 開 会

関口事務局長より2021年度第1回通常理事会の開会が宣言された。

2. 副理事長あいさつ

新年度のお忙しい中、ご出席頂きありがとうございます。宍倉理事長が急用のため欠席となりましたので、わたくし熊谷が代理を務めさせていただきます。

佐倉国際交流基金は、厳しい財政状況の中、皆様のご尽力を賜りながら、事業を進めております。2020年度の事業報告・決算報告を審査頂き、忌憚のないご意見を頂きたい。本日は佐倉市広報課の櫻井課長にもご出席頂いております。

・議長選出

事務局長より、定款41条により議長は理事長となっておりますが、本日理事長宍倉昌男氏が欠席ですので、同31条に則り議長は副理事長 熊谷隆夫氏がこれにあたる旨通告された。

3. 会議成立報告

議長より本日の出席者は理事7名、監事2名の出席により本会議の成立が報告された。

4. 議事録署名人の選出

議長より議事録署名人は理事長欠席のため、出席監事、および理事全員の署名捺印を行う旨通告された。

## 5. 議 題

- ・第1号議案 2020年度事業報告について
- ・第2号議案 2020年度決算報告について  
監事より監査結果の報告
- ・第3号議案 2021年度助成金交付について
- ・第4号議案 2021年度評議員会開催について

### <議案の上程>

#### 議長

第1号議案 2020年度事業報告と第2号議案 2020年度決算報告は関連があるので、まとめて説明したのち、一括して採決する。異議はあるか。

【異議なし】

異議なしの声をうけて、事務局長より説明を願う。

#### 事務局長より第1号議案・第2号議案の説明

#### 第1号議案 2020年度事業報告

#### 事業の実施状況

##### 1. 国際相互理解推進事業〔公益目的事業 1〕

###### 1) 公開講演会（佐倉市と共催）

2020年度は新型コロナウイルス感染防止のために、やむを得ず中止とした。  
（2019年度は2回実施）

###### 2) 佐倉市国際文化大学

1ヶ月遅れの6月開催で準備を進めていたが、9月へと再延期した。

受講生募集は予定通り4月後半に行い、95名の応募を受けつけた。

9月開校後、講座数を13回に縮小、ゼミ研究活動、課外授業等は中止した。  
講座運営は市施設の利用基準を厳正に守り、安全対策を徹底し、12月12日の修了式を無事に迎えることができた。

###### 3) 佐倉国際スピーチコンテスト（佐倉市と共催・佐倉市教育委員会後援）

スピーチコンテストはコロナの状況から、小中学生の安全を最優先に考え  
2020年度は中止とした。

課題はスピーチ部門への中学生の出場希望者減少対策であり、従来方法に  
加えパフォーマンスを取り入れたフリー部門を加えるなどを検討する。

また、出席者は45名程度にしぼる。

実施当日のボランティアと出場者の募集方法、さらに運営委員の選出について  
も方策を考える必要あり。

コンテスト日時は10月24日（日）に決定。

#### 4) イングリッシュサロン

ファシリテーター（進行役外国人）3名により、火曜日、金曜日に開催。コロナの影響で、例年より1月遅れ、金曜日クラスは6月5日、火曜日クラスは6月9日に開催した。参加者は募集人員120名に対して115名。

安全対策として、マスク、検温、パーティション、手指消毒の徹底を確認。

開催日数 金曜日8回・ファシリテーター3名（合計48クラス）  
火曜日8回・ファシリテーター3名（合計48クラス）  
年間96クラス 運営委員 8名  
（5月と21年2、3月のサロンは中止）

参加者 のべ709名（2019年度は、116クラス 791名）

### 2. 国際交流活動支援事業[応募申請型]〔公益目的事業 2〕

国際交流親善・多文化共生の啓発に寄与すると判断される団体・グループ等の活動支援[当基金の助成金交付内規による助成金支援]である。

2020年度の助成金応募団体の活動は低調で以下の2件のみであった。

団体名	事業名	助成金
佐倉ポルトガル語同好会	佐倉ポルトガル語同好会	14,000
佐倉中文会	中国語の学習及び中国との交流活動	8,000

（助成金合計 22,000円）

### 3. 外国人支援事業（佐倉市国際化推進事業受託）〔公益目的事業 3〕

#### 1) 外国人のための日本語講座

原則として佐倉市内に住む外国人に対して、日本語の日常会話力（入門・初級・中級）の涵養、および日本人とコミュニケーションする場の提供、そして外国人の児童・生徒のための日本語学習を行う。

本年はコロナのために5か月遅れの9月より対面授業を開始した。それまでの間4月～8月も電話での会話練習や、郵便学習によるプリント添削などで対応した。

9月、志津公民館で小中学生向けの新しいクラス（AIUE さくら志津 水曜日）を立ち上げた。AIUE さくら染井野 土曜日次ぐものであり、これまでの地域、日程の制約が緩和され、学習機会拡大となった。

11月29日に予定していた「日本語講座のつどい」は中止、それに代わるものとして学習者の作文を集め、クラス活動の様子を取り込み、文集を作成した。

(1) 9月よりの開講クラス

- ・毎週木曜日 (午前・午後 合計3クラス)  
\*但し、ベビーシッターはコロナ予防のために中止  
会場：志津コミュニティセンター
- ・毎週金曜日 (夜間 1クラス)  
会場：ミレニアムセンター佐倉
- ・隔週土曜日 (午前 1クラス)  
会場：ミレニアムセンター佐倉
- ・毎週日曜日 (午前 合計4クラス)  
会場：中央公民館

小中学生対象クラス

- ・毎週水曜日 (午後 合計1クラス)  
会場：志津公民館
- ・毎週土曜日 (午前 合計1クラス)  
会場：千代田・染井野ふれあいセンター

(2) 対面学習状況 (カッコ内は2019年度の実績)

受講者 年間合計822名(2154名)

出身国 中国, フィリピン, インドネシア, ベトナム, ネパール,  
アフガニスタン, スリランカ, ペルーなど

日本語ボランティア講師 年間のべ数 411(886)名

(3) 非対面学習状況

4月から8月、21年1月から3月の期間。

初めての実施であり、LINE 利用、プリント添削など、学習者の状況に合わせての対応であった。延べ回数は186回、延べ学習者は306名。

2) 外国人のための生活相談

英語、スペイン語、中国語、合計4名の相談員と交流基金事務局員3名により、電話及び面接による相談を受けるとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施している。相談のみならず、佐倉市担当部課と協力して外国人への直接支援活動も行っている。

相談員交流会議：年間12回を計画しているが今期はコロナのために4月と21年2月は実施せず。

相談・支援件数：75件

内容別件数：日本語(28)、医療・保健(23)、日常生活(14)、子供(7)、住居(1)、法律(0)、その他(0)

言語別件数：日本語(35)、スペイン語(21)、英語(11)、中国語(0)

(注) 1案件に複数の相談内容があるので、件数に差異がある。

上記、生活相談に加え、情報発信を強化するために「こうほう佐倉」を情報ベースに、「佐倉市のおしらせ」を1回/月のペースで発刊することにした。これは、やさしい日本語を用い、外国人にもわかりやすい内容に仕上げている。21年度より広報課から各公民館などにも配布されることとなった。

#### 4. その他

##### 1) 機関誌の発行

基金 LETTERS を発行（7、12月）、事業の実施状況、賛助会員、ボランティアの活動などについて紹介した。

##### 2) ホームページの活用

基金ホームページを使って当基金の事業概要・行事・その他財務状況などを掲載し公告の一助とした。

ホームページアドレス：<http://www.sief.jp>

#### 5. 報告書通り公益法人としての諸手続きをおこなった。

以上

### 第2号議案 2020年度決算報告について

#### 様式2-1(参考) 収支計算書(2020年度予算に対する収入/支出実績)

経常収益は対予算約150万円の減である。文大の収入減が主たる要因であり、イングリッシュサロン、会費収入も同様にコロナの影響である。佐倉市からの受託費は計画通り。

経常費用はコロナによる影響を受けた文大、イングリッシュサロンの実施機会減少にともなう費用減が大きい。また助成金活動がやはりコロナの影響で低調であったことも費用減の一因となっている。一方、佐倉市受託事業はおおむね予算通り通りの支出となった。

事業共通は収支ほぼ均衡している。

管理費においてはコロナ対策としての消耗品が予算10万円に対して23万円ほどの出費増となった。

以上、2020年度は予算△255,000円に対して実績は△503,436円となった。

#### 様式2-1 収支計算書(2019年度実績に対する2020年度実績)

経常収益は19年度に比して約136万円の減少であり、主たる要因はコロナの影響による文大とイングリッシュサロンの受講料収入減である。一方、佐倉市受託事業は約46万円増額となっている。

経常費用については、収入に合わせての支出となった。

管理費は19年に比し、コロナ対策費用として消耗品(温度計、パーティション、フェイスシールド、アルコールなど)の支出が約20万円増加した。

以上、2019年度は収支均衡の年であったが2020年度は503,436円の支出増、かつ活動が縮小した年となった。

#### 貸借対照表（佐倉国際交流基金全体）

流動資産は前年度比503,436円減の5,047,371円である。

基本財産は295,442,143円、特定資産3,105,000円といずれも前年と同額である。

結果として今期正味財産は前年に比して503,436円減の303,594,514円となった。

なお、佐倉国際交流基金に負債はありません。

#### 貸借対照表（公益目的事業との仕分け）

流動資産は法人会計に、財政調整積立金は特定資産として公益目的事業に分類される。

正味財産合計は公益目的事業、法人会計それぞれ150,826,071円、152,768,443円であり、

合計303,594,514円となった。

#### 正味財産増減計算書と収支相償

公益活動の観点で点から公益目的事業会計の今年度の収入と支出を見ると、収入は5,907,646円、支出は6,516,002円で支出が収入を上回っている。今年度の遊休資産は5,047,371円であり支出を下回っていることから目的に沿った運営となっている。

議長

松井監事より監査の報告をお願いしたい。

私たちは、2020年4月1日から2021年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

#### 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表並びに収支計算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

#### 2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。

議長

第1号議案 2020年度事業報告、並びに第2号議案 2020年度決算報告について質問及び意見があれば受ける。

ないようなので、第1号議案並びに第2号議案について了承頂ける方は挙手を願う。

《全員挙手》

議長

全員賛成ということで第1号議案 2020年度事業報告、並びに第2号議案2020年度決算報告は承認された。  
次に、第3号議案 公益財団法人佐倉国際交流基金 2021年度助成金交付について事務局長より説明を願う。

事務局長

2021年度助成金申請団体一覧の説明をする。  
昨年度2件よりさらに減り1団体のみの申請である。コロナの影響により近年は申請が著しく減っている。

議長

只今の第3号議案 2021年度助成金交付について質問並びに意見があれば受ける。ないようなので、第3号議案について了承頂ける方は挙手を願う。

《全員挙手》

議長

全員賛成ということで第3号議案 2021年度助成金交付について承認された。  
今後の助成金申請については、昨年と同様に三役会で審議した後、理事長が承認することとする。  
次に第4号議案 2021年度評議員会開催について事務局長より説明を願う。

事務局長

評議員会の開催日時・議案・議題に関しては理事会で決めるということになっており、事前に評議員の都合をうかがった結果、今期は6月11日に設定した。

議題は

第1号議案 2020年度事業報告について

第2号議案 2020年度決算報告について  
監査報告

第3号議案 理事の選任について

報告事項

(1) 2021年度 事業計画・予算案について

(2) 2021年度 助成金交付について

である。

議長

只今の第4号議案2021年度評議員会開催について、何か質問並びに意見があれば受ける。  
ないようなので、第4号議案について了承することによろしいか。賛成の方は挙手を願う。

《全員挙手》



議長

全員賛成で第4号議案 2021年度評議員開催は承認された。  
以上で議案の全てを終了する。

議長より閉会を宣言し、2021年度第1回通常理事会は終了した。

以上、2021年度第1回通常理事会議事録に相違ないことを証する。


2021年 5月14日


議事録署名人

議長(副理事長) 熊谷隆夫 


理事 安藤忠男 

理事 下條義昭 

理事 今村公藏 

理事 橋正明 

理事 高橋満 

理事 山岡みち代 

監事 石渡孝 

監事 松井駿介 